

令和2(2020)年8月27日
社会福祉法人楽友会
社会福祉法人多摩市社会福祉協議会
多 摩 市
独立行政法人都市再生機構
東日本賃貸住宅本部

(社福)楽友会・(社福)多摩市社協・多摩市・URが連携協力した取組み

多摩ニュータウン豊ヶ丘団地の地域コミュニティスペース

「健幸つながるひろば」(愛称：とよよん)を開設！

独立行政法人都市再生機構(以下「UR 都市機構」という。)が地域医療福祉拠点化を進めている多摩ニュータウン豊ヶ丘団地(多摩市豊ヶ丘)の賃貸施設において、施設賃借人である社会福祉法人楽友会(多摩市山王下、以下「楽友会」という。)が、居宅介護支援事業所(令和2年4月1日(水)開設済)に併設したコミュニティスペースを開設します。地域居住者が相互の親睦を図るほか良好な団地環境の形成に資する地域活動を実施する場として、社会福祉法人多摩市社会福祉協議会(以下「多摩市社協」という。)と協働で運営を開始します。

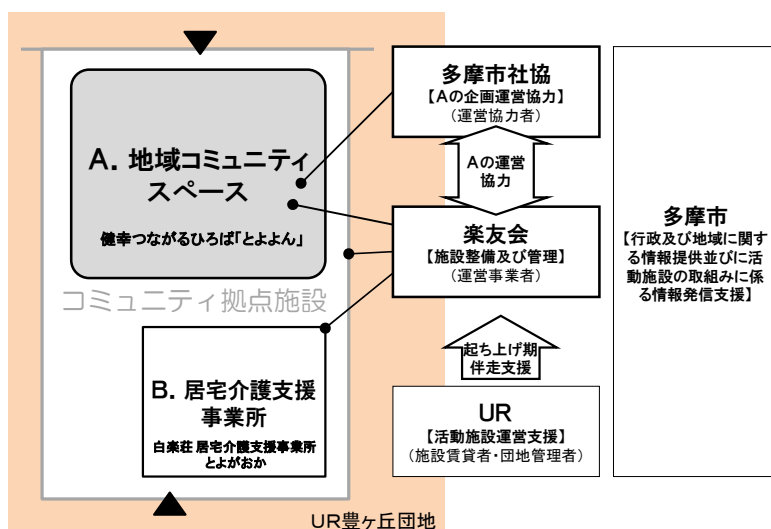
このコミュニティスペースは、楽友会により「健幸つながるひろば」(愛称：とよよん)と命名され、多摩市社協や関係機関協力のもと、商店街を訪れる地域居住者が自由に過ごす場、介護や高齢者の方を主体とした生活全般に関する相談ができる場とするほか、地域居住者向けのイベント等を実施する予定です。更に、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぎながら、オンラインでの企画の実施等「新しい生活様式」への対応や、新たなコミュニティづくりに取り組みます。

多摩市及びUR 都市機構は、協働の理念である「健幸都市(スマートウェルネスシティ)・多摩」の実現にむけた取組みの一環であることから、「健幸つながるひろば」の運営をサポートします。

<本件に関するお問い合わせ先>

社会福祉法人楽友会	(電話) 042-374-4649
社会福祉法人多摩市社会福祉協議会	
地域福祉推進課 まちづくり推進担当	(電話) 042-373-5616
多摩市 健康福祉部健幸まちづくり推進室	(電話) 042-338-6916
UR都市機構東日本賃貸住宅本部	
多摩エリア経営部 ウェルフェア推進課	(電話) 042-595-9215
総務部 総務課 (広報担当)	(電話) 03-5323-2555

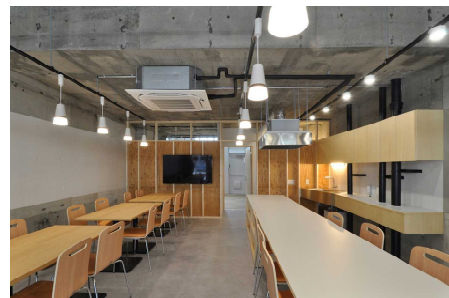
多摩ニュータウン豊ヶ丘団地 地域コミュニティスペースの連携イメージ



「健康つながるひろば」入り口（外観）



施設内（内観）



設計：仲建築設計スタジオ

《「健康つながるひろば」（愛称：とよよん）》

【1】施設概要

- ・ 開設日：令和2年9月上旬予定
※ 別途ホームページをご確認の上、来所については事前にご連絡願います。
- ・ 所在地：多摩市豊ヶ丘4-2-5-107
- ・ 連絡先：042-374-4649

（社会福祉法人楽友会「健康つながるひろば（とよよん）担当）

※ 詳細は下記アドレスまたは連絡先にお問い合わせください。

<https://kenkou-tsunagaruhiroba.localinfo.jp>



とよよん HP

【2】運営方針

- ・ 高齢化が進む豊ヶ丘団地及び周辺地区の住民が気軽に足を運べ、日々の生活での困りごとや介護や福祉についての相談ができ、また、住民同士の交流ができるような場所を目指して施設の運営に取組みます。

【3】主な機能

- くらしの相談 ～暮らしのちょっとした困りごとから、介護・福祉に関する専門的な相談
 - ・ 併設する居宅介護支援事業所で、介護に関する専門的な相談を受け付けています。
 - ・ 多摩市社協による「福祉なんでも相談」を定期的に開催するほか、地域の誰もが気軽に立ち寄れる通いの場として、地域住民を中心に運営をしていきます。
- 情報発信 ～日々の暮らしを豊かにする、地域活動や健康に関する情報を紹介
 - ・ 誰もが健康で幸せを実感できるまち「多摩市・健康都市」を目指し、ヒトとヒトが出会い、つながるための情報発信を行います。
- イベント・講座等の開催 ～地域の団体・企業・学校等と連携し、多世代が参加できる企画を開催
 - ・ 市内の社会福祉法人や企業、団体や学校等と連携し、多世代に向けた様々なイベントや教室を開催します。
 - ・ 暮らしを楽しくする趣味・学びのきっかけづくりをサポートします。

《「白楽荘居宅介護支援事業所とよがおか」》

【1】施設概要

- ・ 開設日：令和2年4月1日（水）
- ・ 受付時間：9時00分～18時00分（土曜・日曜・祝日・年末年始を除く）
- ・ 所在地：多摩市豊ヶ丘4-2-5-107
- ・ 連絡先：042-313-7992
- ・ 管理者：岡村 奈央子

※ 詳細は下記アドレスまたは連絡先にお問い合わせください。

<https://www.rakuyuukai.com/service/caretoyo/>



白楽荘居宅介護支援事業所

とよがおか HP

【2】事業紹介

- ・ 要介護認定を受けた方が、介護保険のサービスを利用するためには、居宅介護サービス計画（ケアプラン）の作成が必要です。介護支援専門員（ケアマネージャー）が、ご本人、ご家族の依頼に基づき、ご自宅で生活するための居宅介護サービス計画を作成します。
- ・ 介護保険で受けられる指定居宅サービスや、その他サービスの調整、居宅支援サービス費にかかる費用の計算や請求等を要介護者の代わりに行います。

「健幸つながるひろば」の開設にあたって

社会福祉法人楽友会は、創設して本年度で52年目を迎えます。この間、当法人も多摩ニュータウンの開発から現在に至るまで、共に同じ歴史を歩んできたと思っております。現在、多摩ニュータウンの移り変わりとともに、当法人の地域での役割も変化してきております。

社会福祉法人楽友会が考える地域での役割とは、地域へ人材や資源を還元するとともに、そこに暮らす地域の皆さまの「困りごと」を私たちの問題と捉えて行動することに他なりません。「とよよん」を開設した理由もそこにあります。

私たち職員が掲げるスローガンの一つに「人と人を笑顔でつなぐ」というものがあります。どんなに時代が変化したとしても、人と人とのコミュニケーションや笑顔で過ごす日々はかけがえのないものです。糸をつむぐように人と人をつなぐ架け橋となり、「とよよん」を地域に根差し、皆さまが住み慣れた地域で、いつまでも、安心して生活出来る場所に作り上げていきたいと考えております。

「とよよん」の開設にあたり、多摩市、UR都市機構、多摩市社会福祉協議会の皆さまに多大なるご尽力を頂きました事に感謝申し上げますとともに、地域の皆さまの期待に応えられる場となるよう、更なる努力をしていきたいと思っております。引き続き、当法人並びに「とよよん」へのご支援とご協力をお願い申し上げ、開設の挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人楽友会 理事長 曾我 好男



「健幸つながるひろば」開設に先立ち、令和2年8月25日（火）関係者内覧会を開催しました。



左から、安川地域本部長（UR 都市機構）、倉吉健幸まちづくり政策監（多摩市長代理）、曾我理事長（楽友会）、伊藤会長（多摩市社協）

※撮影のため、マスクをはずしています



あじさいまつり ONLINE を見ながら、これからの地域のあり方が話題に

《多摩ニュータウン豊ヶ丘団地 概要》

所在地	東京都多摩市豊ヶ丘2他
交通	京王相模原線「京王多摩センター」駅、小田急多摩線「小田急多摩センター」駅、多摩都市モノレール線「多摩センター」駅よりバス約15分「豊ヶ丘4丁目」下車1分
管理開始	昭和51年3月
管理戸数	897戸

周辺案内図



《これまでの取組み》

＜事例 1＞ 令和2年7月31日、8月14日

「オンライン活用勉強会」の実施（企画：UR 都市機構、HITOTOWA）

- ・新型コロナウイルス感染症拡大をきっかけとして、地域の「新しいつながり方」を考えるため、関係者と地域の方を交え、オンライン活用勉強会を実施しました。
- ・第1回は、自分の身近なものとして、オンライン活用事例を学びました。第2回は、ワークショップ形式で、「とよよん」の3つの機能を想定したアイデアを出し合いました。

※ 会場：JSmile 八角堂（多摩市豊ヶ丘）

◎オンライン活用事例の紹介



◎ワークショップ形式でアイデアを出し合う様子



＜事例 2＞ 令和2年6月20日

「あじさい祭りオンライン（主催：豊ヶ丘・貝取商店会）」への参加

- ・「健幸つながるひろば」のある「豊ヶ丘・貝取商店街」において例年6月に開催される「あじさい祭り」ですが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインで開催され、本施設を楽友会、多摩市社協職員がご紹介しました。
- ・祭りの参加企画として、折り紙を配布して、地域の方がご自宅であじさいの花の形に折ったものを飾りつけました。

※あじさい祭りオンライン URL <https://www.youtube.com/watch?v=YZEs9b7igHQ>



あじさい祭り

◎関係職員による施設紹介



◎オンライン企画（自宅で楽しむ あじさい折り紙）



＜事例 3＞ 令和元年 11 月 1 日

多摩市立青陵中学校（多摩市貝取）第一学年の総合的な学習の時間の取組

- ・「2050年の多摩市の担い手」をテーマに平成 29 年から実施されている「STP（商店街をちょっと楽しくするプロジェクト）」において、工事着工前の施設を利用いただきました。

◎青陵物産展：市友好都市の名産品コーナー



◎プラネタリウム：UR 空き施設の利用



◎「青陵飲料水」が販売された「休憩所」



◎プラネタリウム会場全景



以 上